

オカダ式空気圧予測調整法 検証結果

期間 2010年1月1日から8月1日まで無調整
 点検場所 愛知県春日井市高蔵寺町7丁目
 点検時間 日の出前（夏午前5時前後・冬6時前後 日光がタイヤに当たる前）
 使用タイヤゲージ 旭産業デジタルゲージDT-10（毎月精度チェッカーによる精度確認）
 空気圧予測法 特許第4413987号（タイヤの空気圧調整方法）
 気象庁平均気温 名古屋を参考
 検証タイヤ GOODYEAR 185-65-15 GT-HYBRID 右前輪（プリウス前輪指定空気圧230kPa）
 検証方法 1月1日に平均気温時5.8度の時245kPaに調整して7ヶ月間無調整 毎月点検

オカダ式空気圧予測調整法の設定値

- 走行による影響：ゼロ（冷間時）
- 気温による影響：気温1度：1.5kPa ※水蒸気の混じった普通の空気
※（ボイルシャルルの法則 理想気体：1度：約1.1kPa）
- 自然漏れ（タイヤゴムからの漏れ）係数 1度：0.2
- 点検による空気圧低下 1回：0.5kPa

空気圧予測の検証

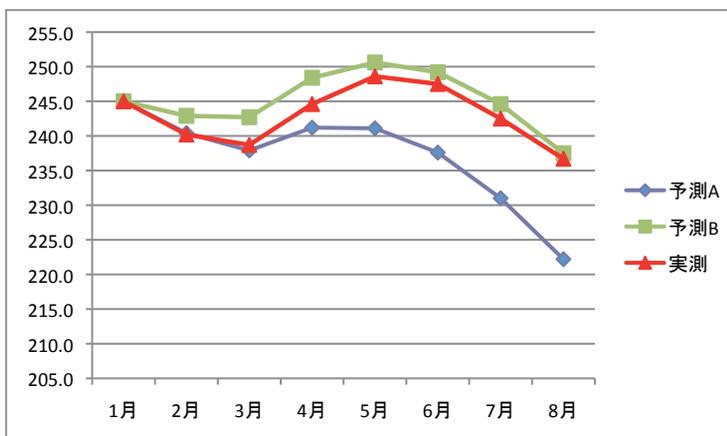
単位:kPa

	予測A	予測B	実測
1月	245.0	245.0	245.0
2月	240.4	242.9	240.2
3月	237.9	242.7	238.7
4月	241.2	248.4	244.6
5月	241.1	250.6	248.6
6月	237.6	249.2	247.5
7月	231.0	244.6	242.5
8月	222.2	237.5	236.7

誤差 予測A：6.5%（14.5kPa）
 予測B：-0.3%（-0.8kPa）

予測A：自然漏れゼロ温度：0度

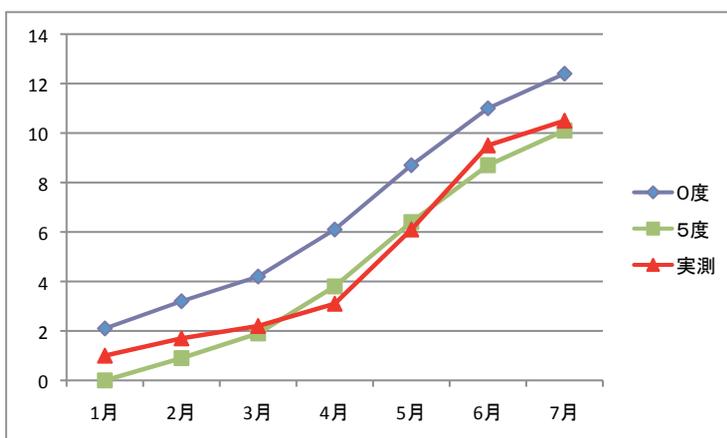
予測B：自然漏れゼロ温度：5度



自然漏れの検証

単位:kPa

	0度	5度	実測	気温
1月	2.1	0	1.0	5.3度
2月	3.2	0.9	1.7	5.7度
3月	4.2	1.9	2.2	9.2度
4月	6.1	3.8	3.1	15.1度
5月	8.7	6.4	6.1	19.5度
6月	11	8.7	9.5	23.3度
7月	12.4	10.1	10.5	27度



検証結果

半年先を予測してもこの正確さ。その他3台同時に同じ検証を行っています。メーカー銘柄により予測誤差が自然漏れゼロ温度が0度にした方が小さいタイヤも有ります。